

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



後期課程が始まりました

秋も深まり、梅檀の木の落ち葉が校門付近にたくさん散るようになりました。また、空気が澄んできたこともあり、学校から見える筑波山が鮮やかに見える日が多くなってきました。10月13日から始まりました後期課程も早いもので約1ヶ月が過ぎようとしています。その様な中、コロナ対策をしながら学年・学校行事が行われ、子供たちは一つ一つに精一杯取り組み、新たな発見をしながら毎日元気に学校生活を送っています。

後期始業式 10/13(火) 後期課程の始まりにあたり、前期課程の反省を生かして



学習や生活に取り組もうとする意欲を高めることを目標として行いました。開始5分前には、全校児童が黙って静かに整列し、本日から始まる後期課程のスタートを気持ちよく切ることができました。式のはじめには、今後の抱負を各学年代表児童が発表し、学校全体で気持ちを新たにしました。また、後期の目標として、集会や授業における話の聞き方と発言の仕方について、学校課題でも取り組んでいる「相手意識を持って取り組むこと」を確認しました。

修学旅行に行ってきました！



10月14日(水)、15日(木)の1泊2日で福島県会津若松方面に行きました。歴史的な建造物やホテルなど公共の場でルールやマナーを守れるようにすることやグループで協力して行動することなど学級の団結力を高めることを目標としました。

1日目は、会津若松市の鶴ヶ城周辺をグループで行動し、2日目は東北サファリパークで動物を間近に見たり、触れ合ったりしました。最終目的地のあぶくま洞では、鍾乳洞でできた地底ファンタジーを見て冒険気分を味わいました。事故やけが等もなく、全員で楽しく良い思い出をつくることができました。

運動会 10/31(土) さわやかな秋晴れの元、運動会を実施することができました。

「一致団結全力勝負 勝利の花をつかみとれ」のスローガンを掲げ、全校児童・職員が力を合わせて、競技・演技を行いました。中でも、今年度初めて取り入れた「全校大玉転がし」や「ダンシング玉入れ」は大変盛り上がりしました。6年生にとって小学校最後の運動会でしたが、競技や演技、応援に至るまで最高学年として見事にリーダーシップを発揮しました。準備から当日までの活動を通して一人一人が大きな自信を得ることができたと思います。今年度は、コロナ対策として参観者の数や実施時間を制限して行いましたが、混乱もなく無事終了することができました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。





「川島楽しい会」の皆様ありがとうございました。

10/18(日)に川島楽しい会をはじめ、地域の方が校庭の除草や木々の剪定をして下さいました。子供たちと朝や清掃の時間に除草してきましたが、なかなかきれいにならなかったところ、皆様のおかげですっかりきれいになりました。子供たちと運動会を気持ちよく迎えることができました。ありがとうございました。

下野市児童表彰式 11/9(月) 広瀬市長や池澤教育長をお迎えして、表彰式を行いました。



6年生児童一人一人の優れたところや良いところを見いだしていただき、市長からはメダルを、教育長からは表彰状を授与して頂きました。受賞後には、市長から小学校生活残り約4ヶ月で後輩にしっかりした姿を見せて、本校の伝統を引き継いでほしいという励ましのお言葉を頂きました。児童は終始緊張した様子でしたが、残りわずかとなった小学校生活をしっかりと締めくくる覚悟を持つことができました。

とちぎっ子学習状況調査(4、5年)の結果について

7月15日(水)に実施されました本調査の結果が出ました。児童には個人票を渡しましたが、全体の結果概要をお知らせします。6年生対象の全国学力調査については、今年度、回収や業者による採点・分析等の提供がないことから掲載していません。

	4年生			5年生		
	国語	算数	理科	国語	算数	理科
基礎・基本	≒	≒	▼	≒	▼	▼
活用(思考・判断・表現)	≒	▼	≒	≒	▼	≒

※全国値の正答率に対して『△…上回っている』『≒…同程度』『▼…下回っている』を表記

《学力調査結果の考察…主なものを抜粋》

国語 <5年生> △文章の内容を的確に読み取ることや言葉の学習において、連体修飾語についての理解に優れている。

▼第4学年配当漢字を書くこと、話合いの内容を聞き取ることにより課題がある。

<4年生> △話合いの内容を聞き取ることや書こうとするものの中心を明確にして書くことに優れている。

▼第3学年配当漢字を書くこと、登場人物の気持ちを読み取ることにより課題が見られる。

算数 <5年生> △整数、帯分数、真分数、仮分数の大小関係の理解や身近にあるもののおよその面積の理解力に優れている。

▼量と測定の領域において、大きな面積の単位換算をすることや三角定規を組み合わせてできた四角形がひし形になることの説明等、図形の理解に課題が見られる。

<4年生> △文章問題を解くための除法の立式や2つの時刻を比較して、その間の時間を求めることが全国平均を大きく上回っている。

▼量と測定の領域において、与えられた情報から目的地に着く時刻を求めることに課題が見られる。

○今年度の学力調査の結果について、教科の平均正答数や平均正答率、回答の中央値等の結果を総合的に分析、評価しました。今後は分析した結果や明らかになった課題をもとに、検討した改善策が子供たちの学習改善や学習意欲の向上につながるよう学習指導等に取り組んでいきたいと思っております。